

# 奨学のための給付金 申請書類一覧および記入例

～新入生にかかる早期給付用(4月～6月相当額支給用)～

1. 申請書類を記入または提出される前に、以下の点をご確認ください。

<input type="checkbox"/>	保護者等の住民票は滋賀県内である。
<input type="checkbox"/>	保護者等が4月1日現在生活保護(のうち生業扶助)を受給している、もしくは令和5年度の住民税の所得割が非課税である。
<input type="checkbox"/>	申請書類はフリクションペン(消えるペン)で記入していない。
<input type="checkbox"/>	訂正がある場合は二重線で消して余白に記入した。(訂正印は必須ではありません。)

2. 保護者等が4月1日現在生活保護(のうち生業扶助)を受給している、もしくは令和5年度の住民税の所得割が非課税であることの確認は、次の書類により行います。

《4月1日現在、生活保護(生業扶助)を受給している場合》

⇒**生業扶助受給証明書**

- ・4月1日以降に福祉事務所で証明を受けてください。
- ・様式は、記入例②の様式または福祉事務所作成の様式のいずれかを提出してください。

《4月1日現在、生活保護(生業扶助)を受給していない場合》

⇒**保護者等の令和5年度の課税額を確認できる書類 a～cのいずれか1つ(写し可)**

- 令和5年度(令和4年分)課税証明書
- 令和5年度特別徴収税額の決定・変更通知書 ※毎年5～6月頃に勤務先から配布されるもの(保護者等が給与所得者で勤務先以外から収入がない場合に限りです。)
- 令和5年度納税通知書 ※自営業などの場合は、毎年6月に発行されます。

※保護者等のいずれかが、令和5年1月1日に日本国内に住所を有していない場合(=非課税であることを確認できない場合)は申請できません。

税の申告を行っていない場合は、奨学のための給付金の申請までに税の申告を行ってください。(扶養控除対象者であっても税の申告が必要です。お住まいの市役所(町役場)の窓口でご相談ください。)

★7月～翌年3月分の支給を受けるには、7月以降に改めて申請手続きが必要です。

### 3. 必要書類

各区分に応じた必要書類がそろっているか確認してください。  
 ※印は該当する場合に提出が必要です。

記入例 番号	世帯区分 必要書類	生活保護 世帯	非課税世帯			非課税 世帯(生 活保護世 帯含む)
		全日制 定時制 通信制	全日制・定時制		通信制	専攻科
			1人目	2人目以降		
①	1. 奨学のための給付金認定申請書兼支給申請書(早期給付用)	●	●	●	●	●
②	2. 生活保護(生業扶助)受給証明書	●				
	3. 課税額が確認できる書類 令和5年度(令和4年分)課税証明書等		●	●	●	●
③	4. 扶養誓約書 ※申請書6.(2)に該当がある場合に必要			●※		
④	5. 在学証明書 ※保護者等に扶養されている23歳以上の高校生等がいる場合に、その兄弟姉妹について証明が必要			●※		
	6. 住民票記載事項証明書 ※3で課税証明書等を提出する場合で、申請書に記載の基準日現在の住所と、課税証明書等に記載の住所が異なる場合に必要(該当する保護者等分のみ)		●※	●※	●※	●※
⑤	7. 同意書 ※申請者と生徒の関係が「主たる生計維持者」の場合に提出が必要		●※	●※	●※	●※
	8. 通帳の写し	●	●	●	●	●
⑥	9. 個人対象要件証明書					●

この順に並べて提出してください

※審査で必要な場合は、追加書類の提出をお願いすることがあります。

# 記入例① 奨学のための給付金認定申請書兼支給申請書（全員記入）

様式第1号その1

1ページ目(1/2)

提出する日を記入

(あて先) 滋賀県教育委員会 令和 ● 年 ● 月 ● 日

## 奨学のための給付金認定申請書兼支給申請書（早期給付用）

1. 対象となる高校生等に関する事項

学校名	■■ 高等学校	学年	1 年	課程	<input checked="" type="checkbox"/> 全日制 <input type="checkbox"/> 通信制 <input type="checkbox"/> 定時制 <input type="checkbox"/> 専攻科
ふりがな	しが しょうた		高校生等生年月日		
高校生等氏名	滋賀 奨太		昭和 ● 年 ● 月 ● 日 平成 ● 年 ● 月 ● 日		
過去に在学していた高等学校等	学校名	課程	在学期間	給付金受給回数	
	私立■■ 高等学校	全日制・定時制・通信制・専攻科	● 年 ● 月 ● 日 ～ ● 年 ● 月 ● 日	1 回	
		全日制・定時制・通信制・専攻科	～ 年 月 日 年 月 日	回	

対象生徒が過去に高等学校等に在学していた場合に記入

滋賀県国公立高等学校等奨学のための給付金実施要綱に基づき、奨学のための給付金(以下、「給付金」という。)の支給を受けたいので申請します。

※3で課税証明書等を提出する場合で、申請書に記載の基準日現在の住所と、課税証明書等に記載の住所が異なる場合に必要(該当する保護者等のみ)

給付金を申請するにあたって、次の①～⑨の事項のすべてを確認しています。(内容を確認し、左の口にレ点)

- ① この申請書の記載内容は事実と相違ありません。虚偽があった場合は、滋賀県の求めに従いその全額を即時返還します。
- ② 対象となる高校生等について、保護者等のいずれもが他の都道府県に対して給付金の申請を行っていません。
- ③ 対象となる高校生等は児童福祉法による児童入所施設措置費(見学旅行費または特別育成費(母子生活支援施設)の高校生等を除く。)の支弁対象ではありません。
- ④ 不正に給付金を受給し、給付金の支給決定が取り消された場合、既に支給された給付金の全額または一部を定められた期限までに返還します。
- ⑤ 滋賀県教育委員会が、給付金の認定および支給に必要な範囲で、高校生等にかかる高等学校等就学支援金、学び直し支援金、専攻科支援金または授業料の減免の(認定)申請書類および届出書類の個人情報を利用し、または当該個人情報の提供を受けることに同意します。
- ⑥ 滋賀県教育委員会が、給付金の認定および支給に必要な範囲で、高校生等の在学する高等学校等のもつ高校生等にかかる個人情報を利用し、または当該個人情報の提供を受けることに同意します。
- ⑦ 滋賀県教育委員会が、給付金の認定および支給に必要な範囲で、世帯の高校生等の給付金の申請および支給の状況を確認することに同意します。
- ⑧ 滋賀県教育委員会が、給付金の認定および支給に必要な範囲で、児童福祉法による児童入所施設措置費等国庫負担金の措置状況および生活保護法による生業扶助の受給状況について、関係機関に確認することに同意します。
- ⑨ 上記の高校生等にかかる学校徴収金に未納がある場合は、給付金を未納額に充てることについて学校長に委任することを了承します。(上記のと下記の署名をもって了承します。)

①～⑨の内容を確認してチェック

保護者等が必ず自筆

・氏名は、課税証明書等に記載のとおり記入  
・令和6年4月1日の住民票の住所を記入

2. 申請者(保護者等)に関する事項

ふりがな	しが まなぶ	高校生等との関係
氏名【自署】	滋賀 学	<input checked="" type="checkbox"/> 親権者 <input type="checkbox"/> 未成年後見人 <input type="checkbox"/> 未成年後見人である里親 <input type="checkbox"/> 主たる生計維持者 <input type="checkbox"/> 生徒本人 <input type="checkbox"/> その他( )
4月1日時点の住民票の住所	〒520-XXXX 滋賀県 大津市京町四丁目1-1-A505	
連絡先(自宅)	077- 528 - XXXX	連絡先(携帯)
		090 -XXXX-XXXX

※「主たる生計維持者」の場合は「同意書」の提出が必要

申請者以外に保護者がいる場合に記入(例: 父母ともに親権者で、申請者は父の場合に、母について記入)

氏名は、課税証明書等に記載のとおり記入

3. 申請者以外の保護者に関する事項 (父母ともに親権者である場合や未成年後見人、主たる生計維持者が複数名いる場合に記入してください。)

ふりがな	しが いくこ	高校生等との関係
氏名	滋賀 育子	<input checked="" type="checkbox"/> 親権者 <input type="checkbox"/> 未成年後見人 <input type="checkbox"/> 主たる生計維持者
4月1日時点の住民票の住所	<input checked="" type="checkbox"/> 申請者住所と同一のため記入省略	

給付金の振り込み口座を記入

4. 振込口座に関する事項 (申請者名義の口座を記入してください。)

※預金通帳をご覧のうえ正確に記入してください。ゆうちょ銀行の場合は、記号・番号ではなく、店名・口座番号を記入してください。

金融機関名	滋賀 銀行 信用金庫 信用組合・農 協	県庁	本店・支店 代理店	<input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 当座
口座番号(右づめ)	1 2 3 4 5 6	フリガナ	シガ マナブ	
	口座名義	滋賀 学		

申請者名義の口座とします

5. 保護者等の収入状況に関する事項

(1) 基準日(4月1日)現在、生活保護法第36条の規定による生業扶助を受給していますか。(いずれかの口にチェック)

受給している	<input type="checkbox"/>	生業扶助を受給していることがわかる証明書を提出します。 ※生業扶助を受給している場合の記入は以上です。
受給していない	<input checked="" type="checkbox"/>	私の世帯は、基準日現在、生業扶助を受給していないことを誓約します。→2ページ目のお進みください

※事情により申請者名義ではない口座への振り込みを希望する場合は、この欄は記入せず、別途「口座振込依頼書」「代理人の受領にかかる委任状」を提出してください。

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4番とする。

4月1日時点で生活保護(生業扶助)を受給している場合は「受給している」にチェック  
※受給している場合の記入は以上です。「生業扶助受給証明書」を添えて提出してください。

※生活保護（生業扶助）を受給していない場合は、この面の記載も必要です。

(2)次の保護者等の課税証明書等を提出します。(①～⑤の該当する口にチェック)

親権者がいる	① <input checked="" type="checkbox"/>	親権者(両親)2名分
	② <input type="checkbox"/>	親権者1名分 ・離婚、死別等により親権者が1名の場合 ・親権者が存在するものの、家庭の事情(ドメスティックバイオレンス、養育放棄等)によりやむを得ず、親権者の1人について提出できない場合 等
親権者がいない	③ <input type="checkbox"/>	未成年後見人( )名分 ・親権者が存在せず、未成年後見人が選任されている場合(複数選任されている場合は、全員分) ※未成年後見人が法人である場合、または民法の規定により財産に関する権限のみを行使すべきこととされている者である場合は、その者を除く。
	④ <input type="checkbox"/>	生徒の生計をその収入により維持している者(主たる生計維持者) ・親権者または未成年後見人が存在しない場合、生徒が成人に達しているが主たる生計維持者が存在する場合 等
	⑤ <input type="checkbox"/>	生徒本人 (親権者、未成年後見人または主たる生計維持者のいずれもが存在しない場合)

※保護者等のうち1名が控除対象配偶者であっても課税証明書等の提出が必要

※生徒が在学中に18歳に到達した場合の保護者等は主たる生計維持者(18歳到達前に親権者が2名いた場合は主たる生計維持者も2名となります。)

いずれかにチェック

6. 対象生徒および兄弟姉妹の扶養状況に関する事項

(1)保護者等が対象生徒を扶養していますか。(いずれかの口にチェック)

扶養している	<input checked="" type="checkbox"/>	対象生徒本人が通信制または専攻科の場合」および「対象生徒に兄弟姉妹がない場合」の記入は以上です。それ以外の場合は(2)へ進んでください。
扶養していない	<input type="checkbox"/>	扶養していない場合の記入は以上です。

(2)対象生徒の兄弟姉妹の扶養状況

基準日現在において、保護者等が対象となる高校生等以外に扶養している兄弟姉妹が次に該当する場合、その者について記入してください。

- ①15歳(中学生を除く。)以上23歳未満の者 (生年月日がH13.4.3～H21.4.2の者)
- ②23歳以上の高校生等(就学支援金、学び直し支援金または専攻科支援金の受給(補助)要件を満たす者に限る。)

氏名	続柄	生年月日・年齢	就学(修学)の状況	給付金の申請の有無	課程(高校生の場合)
① 滋賀 正	<input checked="" type="checkbox"/> 兄・姉 <input type="checkbox"/> 弟・妹	S・H・R ( )	滋賀県立 ■■ 高等学校 (3年)	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	通信制・専攻科・それ以外
②	<input type="checkbox"/> 兄・姉 <input type="checkbox"/> 弟・妹	S・H・R ( )		<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	通信制・専攻科・それ以外
③	<input type="checkbox"/> 兄・姉 <input type="checkbox"/> 弟・妹	S・H・R ( )		<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	通信制・専攻科・それ以外
④	<input type="checkbox"/> 兄・姉 <input type="checkbox"/> 弟・妹	S・H・R ( )		<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	通信制・専攻科・それ以外

(3)扶養誓約書の提出 (6.(2)に該当がある場合に提出してください。)

対象生徒本人および6.(2)に記入した全ての者に係る扶養誓約書(様式第2号)を提出してください。

7. 兄弟姉妹の在学証明書の提出 (6.(2)で②に該当する兄弟姉妹がいる場合に提出してください。)

該当する兄弟姉妹の在学証明書(様式第3号)を提出してください。

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とする。

・保護者等が扶養している《生徒の兄弟姉妹》について記入  
・別居の兄弟姉妹も記入  
・4月1日時点の年齢を記入  
・兄弟姉妹が高校生の場合は学校名と学年を記入、高校生以外は学校種(大学等)を記入

※欄が不足する場合は、申請書2ページ目を複数枚使用してください。

記入例② 生業扶助受給証明書(該当者のみ)

生活保護法第36条の規定により、高校生等本人に係る生業扶助(高等学校等就学費)を受給している場合は、生業扶助(高等学校等就学費)受給証明書に福祉事務所の証明を受けて提出してください。この様式によらず、福祉事務所発行の生活保護受給証明書でも構いませんが、その証明書で生業扶助が行われていることが確認できる必要があります。

生活保護法(昭和25年法律第144号)第36条の規定による  
生業扶助(高等学校等就学費)受給証明書

令和●年●月●日

4月1日以降に、福祉事務所で証明を受けてください。

■■■■ 福祉事務所長 印

次の世帯が、令和●年4月1日現在、生活保護法(昭和25年法律第144号)第36条の規定による「生業扶助(高等学校等就学費)」の受給中であることを証明する。

世帯主氏名 <b>滋賀 学</b>	住所 <b>滋賀県大津市京町四丁目1-1-A105</b>		
世帯員氏名			
氏名	続柄	生年月日	保護開始日
<b>滋賀 育子</b>	<b>妻</b>	○年 ○月 ○日生	平成 令和 ○年○月○日
<b>滋賀 美和子</b>	<b>子</b>	○年 ○月 ○日生	平成 令和 ○年○月○日
<b>滋賀 奨太</b>	<b>子</b>	○年 ○月 ○日生	平成 令和 ○年○月○日
<b>滋賀 正</b>	<b>子</b>	○年 ○月 ○日生	平成 令和 ○年○月○日
<b>滋賀 陽子</b>	<b>子</b>	○年 ○月 ○日生	平成 令和 ○年○月○日
		年 月 日生	平成 年 月 日
		年 月 日生	平成 年 月 日
証明書の使用目的 滋賀県国公立高等学校等奨学のための給付金の受給手続のため			
備考			

### 記入例③ 扶養誓約書(該当者のみ)

申請書6.(2)に記入がある場合、対象生徒に加えて、申請書6.(2)に記入されている兄弟姉妹に係る扶養申請書を提出してください。

様式第2号

提出する日を記入

令和●年●月●日

## 扶 養 誓 約 書

扶養者住所：滋賀県大津市京町四丁目1-1-A505

扶養者氏名：滋賀 学

扶養者(=主に、生徒および兄弟姉妹を扶養している者)

以下の事項を必ず確認の上、□にレ印及び必要事項を記入してください。

この誓約書の記載内容は、事実と相違ありません。

私と下記の者は、健康保険法等における扶養者と被扶養者の関係と同等の関係にあることを誓約します。

①被扶養者氏名 (当該申請に係る高校生等本人)	滋賀 奨太
①被扶養者との続柄 (注)	子
②被扶養者氏名 (様式第1号6(2)記載の兄弟姉妹)	滋賀 正
②被扶養者との続柄 (注)	子
③被扶養者氏名 (様式第1号6(2)記載の兄弟姉妹)	
③被扶養者との続柄 (注)	
④被扶養者氏名 (様式第1号6(2)記載の兄弟姉妹)	
④被扶養者との続柄 (注)	
⑤被扶養者氏名 (様式第1号6(2)記載の兄弟姉妹)	
⑤被扶養者との続柄 (注)	

対象生徒の氏名

兄弟姉妹の氏名

(注) 扶養者から見た被扶養者との続柄を記載してください。

## 記入例④ 在学証明書(該当者のみ)

- ・申請書6.(2)で記入した兄弟姉妹に、23歳以上の高校生等がいる場合は、その兄弟姉妹の在学する学校で証明を受けて提出してください。
- ・大学生・専門学校生など高校生等でない者は提出不要です。

様式第3号

### 在学証明書

下記の者は **令和●年4月1日**現在、当校に在学していることを証明します。

ふりがな	しが		おうみ				
氏名	滋賀		淡海				
生年月日	昭和 平成	●	年	●	月	●	日
学年	●	課程 (該当するものに○)	全日制	定時制	通信制	専攻科	

①～④のうち、当該生徒が該当するものにレ点を付けてください。

- ①高等学校等就学支援金を受給する権利を有する
- ②学び直し支援金の補助対象である
- ③専攻科支援金の補助要件を満たしている
- ④上記①～③のいずれにも該当しない

令和 ● 年 ● 月 ● 日

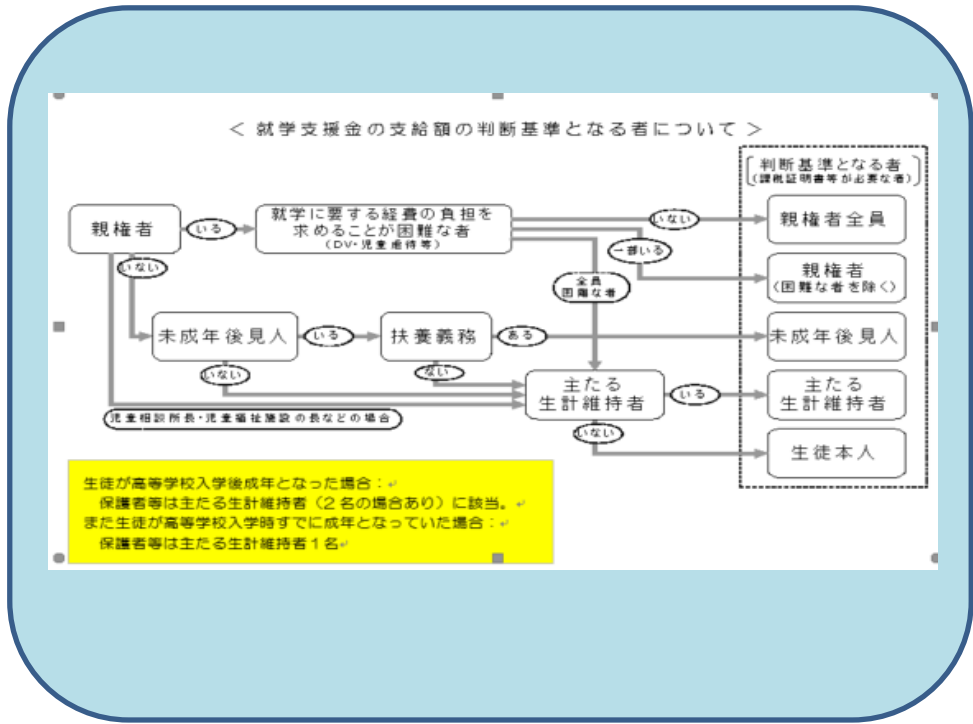
学校名 滋賀県立 ■ ■ 高等学校

学校長名 ■ ■ ■ ■ 印

(注) 既存の在学証明書の様式でも可能

## 記入例⑤ 同意書(該当者のみ)

・申請者が高校生等の法定代理人(親権者または未成年後見人)ではなく、かつ、高校生等本人でない場合は、個人情報の取扱いの観点から高校生等本人が自筆で記入した同意書を提出する必要があります。



高校生等の保護者等が、このフローチャートで「主たる生計維持者」の場合に提出が必要

同意書

年 月 日

(あて先) 滋賀県教育委員会 あて

〒 520 - XXXX

住所 滋賀県大津市京町四丁目1-1-A505

高校生等 氏名 滋賀 英太

TEL ●●● - ●●● - ●●●●

滋賀 県 滋賀県国公立高等学校等奨学のための給付金実施要綱に基づく給付金の申請を行うことになり、下記アからエの事項に同意します。

提出する日付を記入

必ず生徒が自筆してください。

給付金の申請者名を記入



## 記入例⑥ 個人対象要件証明書(専攻科のみ)

・支給対象となる生徒本人が、専攻科の生徒の場合は、在学する高等学校等で証明を受けて提出してください。

### 個人対象要件証明書 (専攻科のみ)

下記の者は、令和●年4月1日現在、以下のとおりであることを証明します。

氏名	(ふりがな)	しが	しょうた
	姓	滋賀	名 奨太
学校名 課程・学科等名	■■高等学校専攻科		学 年 ●

(該当する方に✓をすること)

- 以下のア～ウのいずれかに該当します。(ア～ウのうち該当するものに○を付すこと)
- 以下のア～ウのいずれにも該当しません。

ア 退学、停学（三か月以上）の処分を受けた者

イ 前年度における習得単位数が当校の定める当該年度の標準習得単位数の5割以下の者

ウ 前年度における出席率が5割以下の者

※ア～ウのいずれかに該当する者で、災害、疾病その他のやむを得ない事由がある場合は、以下に具体的な状況を記載すること。

令和 ● 年 ● 月 ● 日

学校名 ■■高等学校

学校長 ■■ ■■

印